

登別市総合計画第3期基本計画 目標への接近度を図る指標の進捗状況（令和元年度）

平成28年度にスタートした登別市総合計画第3期基本計画（以下「基本計画」という。）では、計画の実現に向けた指標として、数値目標を設定しています。

目標年度である令和7年度の数値に対する現在の実績を把握し、今後の計画推進に役立てるため、次のとおり令和元年度の進捗状況を取りまとめました。

1. 評価基準について

令和元年度の効果検証における評価基準は次のとおりとしています。

『達成』・・・実績値が「目標値（令和7年度）」を上回っているもの。
『進展』・・・実績値が「目標値（令和7年度）」を下回っているが、基準値を上回っているもの。
『継続』・・・実績値が基準値と同程度のもの。
『遅延』・・・実績値が基準値を大きく下回っているもの。
『評価なし』・・・実績値がないもの。

2. 令和元年度の目標への接近度を図る指標の進捗状況

目標値を上回った『達成』が32項目（29.6%）、目標値は下回っているが、概ね基準値を上回っている『進展』が34項目（31.5%）で、これらを合わせると66項目（61.1%）となり、全体の数値目標のうち6割を上回る項目が順調に進んでいます。

しかし、実績値が基準値と同程度の『継続』が9項目（8.3%）、実績値が基準値を大きく下回った『遅延』が24項目（22.2%）あることから、これらの数値目標については、目標達成に向けて更なる取り組みの強化・充実を図ってまいります。

【章ごとの進捗状況】

区分	指標数	達成	進展	継続	遅延	評価なし
第1章 やさしさと共生するまち	28	8 (29%)	9 (32%)	0 (0%)	9 (32%)	2 (7%)
第2章 自然とともに暮らすまち	23	8 (35%)	7 (30%)	3 (13%)	5 (22%)	0 (0%)
第3章 大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち	15	6 (40%)	5 (33%)	0 (0%)	2 (13%)	2 (13%)
第4章 調和の中でふるさとを演出するまち	14	1 (7%)	7 (50%)	4 (29%)	1 (7%)	1 (7%)
第5章 豊かな個性と人間性を育むまち	16	4 (25%)	4 (25%)	2 (13%)	4 (25%)	2 (13%)
第6章 担いあうまちづくり	12	5 (42%)	2 (17%)	0 (0%)	3 (25%)	2 (17%)
合計	108	32 (29.6%)	34 (31.5%)	9 (8.3%)	24 (22.2%)	9 (8.3%)

※構成比は項目ごとに小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

◆各章別の進捗状況

第1章	やさしさと共生するまち
<p>28項目中、「生活困窮者自立支援法に基づく相談件数」、「若い世代の健康診査の受診数」、「市が妊婦の身体的・精神的・社会的状況について把握している割合」、「BCG予防接種の接種率」、「救急医療の受入時間」、「歯科救急医療の受入時間」、「救急救命士の人数」、「子育て支援拠点の設置数」の8項目で『達成』となったほか、「小地域ネットワークの参加町内会等の数」、「介護や支援を必要としない自立高齢者の割合」、「相談支援事業所数」、「日中活動系サービス利用者数」、「ひとり親家庭等自立支援給付事業利用者数」、「特定健康診査の受診率」、「健康診査の受診率」、「子育て世代を対象に「食」を中心としたへるしー親子相談への参加人数」、「乳がん検診受診率」、の9項目が『進展』として順調に推移しています。</p> <p>しかし、「大腸がん検診受診率」、「麻しん風しんワクチン予防接種（I期）の接種率」、「普通救命講習会（上級コース）の回数」、「児童相談所等への送致児童数」、「新規要保護児童数」、「フォーラム（懇談会・プラタナス含む）、出前講座の参加者人数」、「民間シェルター（DV被害者の緊急避難施設）利用者の市民人数」、「女性の審議会や委員会への登用率」、「市内事業所における正規従業員の女性の割合」の9項目については基準値を下回っていることから、検診や講習会、講座等の必要性や制度の周知徹底等に努めてまいります。</p>	
第2章	自然とともに暮らすまち
<p>23項目中、「環境調査における環境基準を超えた項目」、「キウシト湿原における観察会等の参加者数」、「非常持ち出し品を備えている人の割合」、「火災発生件数」、「交通事故件数」、「交通事故死亡者数」、「消費生活展の参加者数」、「消費生活相談の解決率」の8項目で『達成』となったほか、「最終処分場の年間埋立て量」、「不法投棄件数」、「し尿の年間汲み取り量」、「汚水処理人口普及率」、「災害時の避難場所や連絡方法などを家族と事前に決めている人の割合」、「消費生活相談件数」、「市内の犯罪発生件数（年間）」の7項目が『進展』として順調に推移しています。</p> <p>しかし、「環境家計簿の活用に取り組む世帯の割合」、「家庭系ごみの市民1人・1日当たりの排出量」、「事業系ごみの年間排出量」、「自然環境学習指導者の人数」、「無料法律相談利用件数」の5項目については基準値を下回っていることから、事業活動における廃棄物の減量化や若い世代に対し自然環境に関心を持ってもらえるよう普及啓発に努めてまいります。</p>	

第3章	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
<p>15項目中、「製造品出荷額等」、「法人市民税納付対象企業数」、「起業件数」、「有効求人倍率」、「新規高等学校卒業者管内就職率」、「認定農業者数」の6項目で『達成』となったほか、「観光入込客数」、「宿泊延数」、「連泊率」、「ホッキ貝漁場におけるホッキ空貝の残存量」、「登別漁港屋根付岸壁の延長」の5項目が『進展』として順調に推移しています。</p> <p>しかし、「新製品・特産品開発件数」、「市内事業所における正規従業員の女性の割合」の2項目については基準値を下回っていることから、市公式ウェブサイト補助金の活用事例等の紹介や登別ブランド推進事業の周知、ハローワーク等における女性の就職支援や子育てに関する支援制度の周知に努めてまいります。</p>	
第4章	調和の中でふるさとを演出するまち
<p>14項目中、「景観形成に関する情報発信の回数」が目標値を上回り『達成』となったほか、「市街化区域の市民一人あたりの都市公園面積」、「長寿寿命計画に基づく都市公園における遊具の健全度」、「上水道石綿セメント管の更新」、「バリアフリー化した公営住宅の割合」、「既設橋梁の修繕数」、「市道認定路線延長の改修率」、「幹線道路（都市計画道路：国道及び道道を含む）の整備率」の7項目が『進展』として順調に推移しています。</p> <p>しかし、「公共施設等への草花、樹木の植栽実施町内会数」は基準値を下回り『遅延』となりました。今後、実施町内会の増加に向けた取り組みを進めていきます。</p>	
第5章	豊かな個性と人間性を育むまち
<p>16項目中、「部活動加入生徒の割合」、「児童・生徒のボランティア活動、または地域活動に取り組んでいる学校の割合」、「青少年センターによる巡回回数」、「児童生徒の街頭指導件数」の4項目で『達成』となったほか、「一斉学校公開日の来校者に占める地域住民の割合」、「地域学校協働本部におけるボランティア登録者数」、「文化振興事業への参加者数」、「国、道及び市が指定・登録する文化財の数」の4項目で『進展』として順調に推移しています。</p> <p>しかし、「生涯学習事業への参加者数」、「不登校児童生徒の割合」、「歴史文化施設の入館者数」、「体育施設の利用者数」の4項目については基準値を下回っていることから、事業への参加者数や施設の利用者数の増加に向けた取組を強化することや、各学校等と連携し、不登校に係る課題解決に努めてまいります。</p>	

第6章

担いあうまちづくり

12項目中、「市民自治推進委員会開催回数」、「地区懇談会等開催回数」、「協働のまちづくりセミナー、研修会の開催」、「のぼりん通信による周知回数」、「国際理解講座の参加者数」の5項目で『達成』となったほか、「登別市市民活動センター利用団体登録数」、「移住ワンストップ窓口への相談者数」の2項目で『進展』として順調に推移しています。

しかし、「姉妹都市等（四五都市を含む）との都市間交流人数」、「ちょっと暮らし利用者数」、「自己啓発研修の回数」の3項目については基準値を下回っていることから、積極的な交流事業の実施や利用喚起に努めます。